



Title	潮
Author(s)	
Citation	OUFCブックレット. 2018, 13, p. 17-21
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/71852
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

潮

1号(1952)～現在、東京：潮出版社
199号(1976.1)～284号(1982.12)
大阪大学附属総合図書館(調査：岡野翔太，2018年6月)

199号(1976年1月)

樹裕静而風不止<北京一千夫②>：懸案の派遣問題を中国の動の哲学から考える(吉田実)

200号(1976年2月)

国家要独立・民族要開放：ソ連のアジア進出，フォード訪中，東南アジアの情勢変化のなかで中国外交の新路線を探る(吉田実)

201号(1976年3月)

周恩来の死：悲しみを力に変えて 上野のサクラと神田の古本屋を愛した革命家(吉田実)

202号(1976年4月)

大寨への道：中国革命の原理を求めて 「農業は大寨に学べ」の意味するものは何か(吉田実)

203号(1976年5月)

なし

204号(1976年6月)

北京日本語放送について(吉村公三郎)

乱の中で治める：天安門事件の意味 走資派批判のうずの中の中国に何が起きたか(吉田実)

205号～209号

なし

210号(1976年11月)(国立国会図書館オンラインで確認)

“中国の紅い星” 逝く(三留理男)

遠方の二三の友と共にあるのみ(毛沢東会見記)(アンドレ・マルロー)

証言・私の毛沢東会見記（土川庄市）

これからの中国と世界（関寛治，吉田実，木村俊夫）

211号（1976年12月）

『北京政変』をどうとらえるか：謎に包まれた「北京政変」の底にあるもの（菊池昌典）

212号～216号 なし

217号（1977年6月）

【てい談】竹内好・武田泰淳：日本人の中国観 日本のなかの世界10（長田弘，高島通敏，鶴見俊輔）

218号～220号 なし

221号（1977年10月）

大乱から大治の時代へ：十一全回を終えた中国に何が起きているか（吉田実）

222号～223号 なし

224号（1978年1月）

中国について（桑原武）

225号～230号 なし

231号（1978年8月）

北京の涙 名優，趙丹との再会に十五年ぶりの訪中旅行（高峰秀子）
上海にて（水上勉）

232号（1978年9月）

日中平和友好条約に思う（森恭三）

233号（1978年10月）

ドキュメント日中平和友好条約 条約締結までのドラマ（吉田実）

234号（1978年11月）

中国外交雑感（森恭三）

235号（1978年12月） なし

236号（1979年1月）

北京のクーデター（左玉瑾，和田武史訳）

ブルース・リーの叫びは消えない（鈴木明）

237号（1979年2月）

日中貿易、わが耳を疑った経済人：経済協力を機に日本経済の体質改善を提案す（相良保彦）

238号（1979年3月）

心に残る人びと：清秋の思い出 趙樸初氏との出会い（池田大作）

239号（1979年4月）

なし

240号（1979年5月）

なぜ中越紛争なのか：紛争の原因と新しい平和の構図のための教訓（吉田実）

241号（1979年6月）

鄧穎超の十二日間：周恩来の遺志をついで来日した夫人の全記録（吉田実）

242号～245号

なし

246号（1979年11月）

中国『四人組公開裁判』に関する二つの報道 マスコミ日誌（新井直之）

247号（1979年12月）

なし

248号（1980年1月）

中国の近代化をじっくり観察してみれば 建て前論ではなく本音の部分を解明する（大谷健）

249号～250号

なし

251号（1980年4月）

中国の製鉄所めぐり（佐木隆三）

252号（1980年5月）

なし

253号（1980年6月）

心に残る人びと：中国作家協会第一副主席 巴金氏との出会い（池田大作）

254号（1980年7月）

華国鋒首相との一時間半（池田大作）

255号(1980年8月)

中国指導者の新条件 毛沢東と劉少奇の関係処理が求められている
(吉田実)

256号(1980年9月)

たった一人の戦争 中国で孤児となり祖国日本で逝った主婦の謎(吉田知子)

日中国交回復の功労者 松村謙三氏との出会い(池田大作)

257号(1980年10月)

なし

258号(1980年11月)

趙紫陽ってどんな人? 中国三代目の首相に就任した男の実力と横顔
(吉田実)

北京大学 周培源学長との出会い 心に残る人びと(池田大作)

259号~261号

なし

262号(1981年3月)

ドキュメント物言わぬ中国の声:一つの中国 二つの香港 三つの鄧

263号~266号

なし

267号(1981年8月)

『大陸の花嫁』の孤独な帰郷 満州に渡り、敗戦後、中国に残留した彼女たちの三十年ぶりの故国(林郁)

268号(1981年9月)

善意で救えなかった中国残留孤児(本田靖春)
宋慶齡が死んで三人の女性が残った…(鈴木明)

269号(1981年10月)

中国旅行、ディスコでフィーバー
日中のはざままで泣く中国帰還者(本田靖春)

270号(1981年11月)

中国医療事情(佐藤玄二)

271号~273号

なし

274号(1982年3月)

鄧小平の変貌 民主の発揚を唱えた彼がなぜ抑圧を始めたか

275号～281号

なし

282号（1982年10月）

『侵略』を忘れぬ民衆は訪中団を見ていた 中国がなぜ強固に主張するかを肌で感じた旅（林郁）

ニッポン評判記 「教科書問題」に批判的な国外マスコミ